

令和8年度首都圏等メディアリレーション業務 企画提案書作成要領

島根県が実施する「令和8年度首都圏等メディアリレーション業務提案協議」に関して、提案競技参加者が提案書を作成するために必要な事項は次のとおりである。

なお、「令和8年度首都圏等メディアリレーション業務委託仕様書」（以下、「仕様書」という。）の趣旨に沿って提案すること。

1. 企画提案時書の提出部数

企画提案書【様式3】6部

2. 作成要領

(1) 一般事項

- 用紙の大きさはA4判縦、横書き、左綴じを原則とする。（図表等は必要に応じA3判の折り込みも可とする。）
- ページ番号は表紙、目次を除き通し番号とし、各ページの下部中央に印字すること。
- 各様式は、複数枚に渡っても差し支えない。

(2) 企画提案書について

① 業務運営体制

- スタッフごとに、氏名・年齢・役職名・実施する業務内容・職歴・業務実績などを具体的に記載すること。
- 業務全体の指揮命令系統を明らかにすること。
- 島根県の観光情報の収集する体制や、メディアへアプローチする体制を明らかにすること。

② メディアリレーションの企画・メディア露出等に関する提案

- メディアアプローチの活動方針及び特に強い関係性を有するメディア等について、様式に沿って記入すること。
- 取り上げる観光素材や切り口、それに応じて想定するターゲット（性別や年齢等）、ターゲットに訴求するための媒体や発信手法、それを実現するためのメディアへの売り込み方法や戦略等について、年間スケジュールを示した上で、できるだけ具体的に記載すること。
- 露出を想定する各媒体（テレビ、雑誌・新聞、WEB）の具体的な獲得目標件数を記載すること。
- 提案に当たっては、次の点に留意すること。

- 島根の強みを表現した「ご縁も、美肌も、しまねから。」をキャッチフレーズに、島根県への誘客・観光消費額の増加に繋がるよう、メディア等へのアプローチを行い、情報の露出機会増大を図ること。
- 出雲大社や国宝松江城などの有名な観光地のある出雲地域だけでなく、県西部の石見地域、島しょ部の隠岐地域の情報の露出にも配慮すること。

- ・広告換算額は、当提案においては、テレビにおいては15秒CM正規広告料金（複数のテレビ局で放送される場合は、それぞれのテレビ局における正規広告料金を足し合わせ）×秒数÷15秒で、雑誌においては1ページあたりの純広告料金×ページ量で計算すること。

③ 情報発信力の高いメディアへの情報提供に関する提案

- ・島根県への取材誘致につなげるため、効果的な情報発信が期待できるメディアに対して、島根県の最新観光情報や取材費用助成制度等を説明する企画を記載すること
- ・企画の具体的な内容、実施時期、実施形態、回数、会場、1回当たりの参加メディア数及び人数の上限等を記載すること

※会場は原則として受託者が確保すること

④プレスリリースに関する提案

- ・想定する配信内容、配信方法、想定する対象、配信回数の上限を必ず記載すること
- ・過去に行ったプレスリリース事例及びその配信先一覧について記載すること。
なお、事例がない場合は、プレスリリースのサンプル及び配信先予定一覧を提案すること。

⑤独自企画の提案

- ・上記②から④のほか、提案者がメディアへの露出や広告換算額の獲得につながると考える独自の企画を提案すること。
- ・独自の企画について、ペイドパブリシティを提案する場合は、見積書の内訳に内容及び金額がわかるようにすること。

⑥テレビタイアップ企画等に関する提案

- ・テレビとのタイアップについては、実現性のあるテレビ局や候補番組等を具体的に記載すること。
- ・テレビタイアップと同等以上の効果が認められる企画を提案する場合は、テレビタイアップと比較した場合の実施効果を具体的に記載すること
- ・各企画において想定される広告換算額の数値を記載すること。

⑦プレスツアーに関する提案

- ⑧・仕様書5（3）を参考に、首都圏等のメディアを島根県へ招聘するプレスツアーの企画を記載すること（2泊3日1回を想定。1泊2日2回も可とする。）。
- ・参加メディアに求めるツアー参加の条件（※）を記載すること。

⑨メディア露出の目標設定に関する提案

- ・仕様書5（1）⑤を参考に、提案に基づくメディア露出件数及び広告換算額の目標値を記載すること。
- ・メディア露出の目標設定の提案に当たり、提案競技実施要領（別紙1）に記載する、【委託料上限額】に係る契約条件について留意すること

（3）見積書について【任意様式】

- ・見積もりの根拠となった所要経費の明細を明らかにすること。
- ・見積書（押印不要）は、企画提案書（6部）の末尾に綴ること。